

働くことの厳しさ、大切さを学ぶ SAJファーム 農場実習



田植えを初めて体験する子どももいました

皆様、こんにちは。夏の暑さも涼しい秋風に変わり、木の葉も色付き秋の深まりを感じる頃でしょうか。

カンボジアの子どもたちは、新学期に向けて10月中旬から事前登校が始まります。事前登校では先生から勉強や生活についての指導があり、学校内の大掃除を行います。

園の子どもたちは「早く学校に行きたい」「友だちに会いたい」と今から新学期を楽しみにしています。新学期、良いスターを切れるように、今から勉強を頑張ってもらいたいと思います。

さて、今回のドリーム通信では夏休み中に行った農場実習の様子と、高校卒業試験の結果についてお伝え致します。

SAJファーム 農場実習

今年も子どもたちの夏休み中に、コンポンチュナン州にあるSAJファームにて農場実習をさせていただきました。

新中学生から新高校3年生の子どもたち計46名が4つのグループに分かれ、5日間ずつ農場で寝泊まりをしながら農場の仕事を体験しました。

農場実習は、農業の仕事を覚えてほしい、働く事の大変さや食事のありがたさ、そして仲間と協力する事の大切さを学んでほしいという目的で企画しました。

農場長から注意事項や、仕事に対する心構えを話していただき、農場内を案内してもらった後に早速作業開始です。

主な仕事内容はレモングラスの収穫と選別、除草作業、田植えでした。今回初めて参加した新中学生の中には、田植えやレモングラスの選別をするのが初めての子もいて、他の子どもに教えてもらったり、8月に園を卒園し現在SAJファームで働いているルム・チャンラックスマイに指導をしてもらいました。

実習中の毎日の食事作りも子どもたちが交代で行います。園で去年から始まった週末の子どもたちの食事作りの成果か、前よりもスムーズに食事を作ることが出来ました。

農場実習から帰ってきた子どもたちと毎回MTGを行い、今回の実習を振り返りました。



レモングラスの選別 とても大事な作業です



最終日は皆の大好きなカレーライス



職員の皆さま ありがとうございます

－卒園生の結果－

| | |
|------------|-----|
| チヨム・サルーン | C判定 |
| ロン・ヴィラー | D判定 |
| ルン・シム | D判定 |
| メーン・スレイキアン | D判定 |
| ソク・パンニャー | E判定 |
| コン・ソレン | F判定 |

子どもたちからは「実習で様々な経験をすることが出来た、今後に活かしていきたい」「皆と協力して仕事をする事ができた」「時間を守る事が出来なかった」「小さい子が言う事を聞いてくれなかった」等の感想が上がりました。

今回の実習を振り返ると、子どもたちの時間に対するルーズさ、自分で考えて行動することの弱さが目立ちました。

それは普段から園の中で、勉強や食事の時間を守れていないこと、自分で予定を立てて行動することが出来ていないからです。今、園で出来ていないことは職場でも出来ません。

仕事で大切な事は技術だけではなく、ルールを守ること、職員の話聞くこと、自分で考えて行動するという基本的なことがとても重要であると子どもたちとよく話をしました。

私たちが普段食べているお米や野菜は、農家の人たちが毎日一生懸命働き育てているということが、今回の実習の中で少し感じる事ができたのではないかと思います。

日々誰かの支えによって生活が出来ていることに感謝し、将来子どもたちも他の誰かの支えになることが出来るよう、一生懸命働くことの出来る大人になってほしいと思います。

高校卒業試験 結果発表

8月22日、23日に行われた高校卒業試験の結果が発表されました。試験教科は、国語、数学、生物、歴史、化学、物理、英語の全7教科で、全ての教科の点数によりA～F判定で評価されます。A～Eまでが合格、Fが不合格となります。

カンボジア全体で受験者は約9万人、合格率は約62.18%、園の子どもたちが通うクラコー高校は、受験者数は212人、合格率は47%で半分以上の受験者が不合格という結果でした。

園の子どもたちは、6人の受験生のうちコン・ソレンがF判定で不合格という結果になってしまいました。

ソレンは助産師になりたいという夢があり、バタンバン州にある看護大学を目指し、卒業試験後プノンペンの子供預け校に通っていましたが、今回の結果で今年進学することは出来なくなってしまいました。この先どうすればいいのかと落ち込んでいたソレンですが、以前園の子どもにも仕事を紹介してくれたコンポンチュナンにあるガソリンスタンドの方が、プノンペンで経営している飲食店でソレンを雇ってくれると約束してくれました。

園の子どもたちは身近な子が不合格になり、とても不安に感じ、現実是非常に厳しいということを改めて感じています。特に新高校3年生はこの結果を決して他人事とは思えないと、今から一生懸命勉強しています。子どもたちには自分の将来の為、後悔しないよう日々一生懸命勉強してもらいたいです。



国立健康科学大学を目指す サルーン



試験に向けてラストスパートするスレイキアン